



令和6年度 学校要覧



校歌

たとえ時が流れても

一 友だちとめぐり逢えたのは
遠い未来からの 約束だから

この手で握手をすれば 心が熱くなる
笑顔を投げればいつも 元気がわいてくる

たとえ時が流れても 連れてゆこう あしたへ
青い空のむこうまで 夢と希望 追いかけて

二 友だちが悩んでいたなら

胸のボタンあけて 聞いてあげよう
勇気の言葉をひとつ 涙にあげるから

背中をみながらいつも おしてあげるから
たとえ時が流れても 連れてゆこう あしたへ

青い空のむこうまで 夢と希望 追いかけて

三 友だちは きつと宝物

たまに喧嘩しても いついつまでも
背のびを一緒にすれば 雲さえつかめるさ

駆け足一緒にすれば どこかでまた逢える
たとえ時が流れても 連れてゆこう あしたへ

青い空のむこうまで 夢と希望 追いかけて

作詞 荒木 とよひさ
作曲 鈴木 邦彦
編曲 山口 純一郎

KUDAN

elementary school

Kindness 思いやり

Union 団結

Development 発展

Activity 活発

Noble 上品な

千代田区立九段小学校

〒102-0075 東京都千代田区三番町16

TEL: 03-3263-0564 FAX: 03-3288-3418

New Kudan style

「学びに向かう力」と「考え」「広げ」「深める」
授業づくりのために5つのstyleを実践しています。

Style 1

学習の進め方

学習の過程をとおして
自分の考えを深めていく。

課題把握

つかむ

学習のめあての理解し
学習の見通しを立てる。

自力 解決

考える

資料を見たり調べたりし
て、自分の考えをもつ。

検討

広げる

クラスのみならずと学び
合う。

評価

まとめる

分かったことをまとめる
考えの変容に気付く。



Style 2

板書

45分間の思考の過程がわかる板書計画を
たて、子どもの「考える」「広げる」を促す。

つかむ

めあて

本時の学習を端的に表すめあて
を設定し、板書する。
(キーワードには波線を引くな
どしてめあてを明確にする)

問題

学習問題を提示する。

考える

やり方

自力解決を図るため、資料の
調べ方や一人で考えるための
手だてを提示する。

広げる

みんなで話し合う

子供たちの考えを提示する際
には、ミニホワイトボードや
タブレット等によるノートの
提示を活用する。

まとめる

わかったこと まとめ

本時の学習に対するまとめを
板書する。

たしかめ問題

類題を出し、めあてへの理解を
確認する。

学習の感想

- ・話し合いで考えたこと
- ・学習に生かしたいこと
- ・友達のよかったところ
- ・自分の考えが変わったところ



意欲的主体的に学ぶためのスタンダード
確実に身につけさせたい学習習慣の根幹となるもの

Style 3

相互交流

検討場面では、3つの相互交流を意識的に使い分ける。

Style A



ペアで話し合い

考えたことをさっとペアで話し合うことで、短時間で考えを交流する。

Style B



グループでの話し合い

様々な考えを伝え合うことで自分の考えを広げたり深めたりする。

Style C



全体での話し合い

個人やグループの考えを全体に広げることで学びを共有する。

Style 4

ノート

見開き2ページを基本とし、「問題解決の過程や振り返り」がわかるようにする。

ノートの取り方

<p>学習の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時を振り返るために、学習の感想を書く。 	<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてやに對する答えや分かったことを書く。 	<p>学習課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「解決方法」として、自分の考えを書く。 ・友達の発表から気付いたり分かったことを書き込んでいく。 	<p>日付めあて</p> <p>学習の見通しを立てるめあてを書き、色線で囲む。</p>
--	--	--	---

つかむ → 考える → 広げる → まとめる

★ノート作成のお約束

色分けは赤青鉛筆で

枠囲みや線は定規で

Style 5

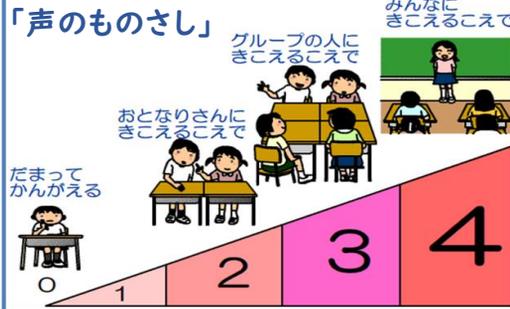
意欲的に学ぶための学びのスタンダード

学校で

- 授業の始めと終わりにあいさつをします
- よい姿勢で座ります
- 「声のものさし」に合わせた大きさを話します
- 最後まで静かに話を聴きます
- 字をていねいに書きます
- 名前を呼ばれたら「はい」と返事をします

家庭で

- 必要な学習用具は前日までに用意します
- 宿題や家庭学習に取り組みます



地域を支える人づくり 地域とともに歩む学校づくり

特色ある教育活動「教科横断型の学習を充実し、グローバル人材の育成を目指します。」

1 国際理解教育 ～英語教育～

【ねらい】 ネイティブスピーカーとの交流から、国際感覚を養い、コミュニケーションの基礎を養う。

【対象学年】 5年・6年

【場 所】 東京グローバルゲートウェイ（TGG）

国際理解教育、とりわけ英語に特化した取組を展開します。英語教育の推進と国際理解教育の充実、発展を図り、日頃の英語の授業の充実と教員の授業力向上を目指すために、5年の学年末に英語学習の集大成として、東京グローバルゲートウェイの活用を位置付け、国際感覚を養い、コミュニケーションの基礎を養う教育活動を展開します。いずれは進級した6年時において、2度目の東京グローバルゲートウェイでの体験学習と、英語を母語とする外国大使館との交流など、国際理解教育の充実を図ります。



2 伝統文化の推進 ～俳句づくり～

【ねらい】 俳句の学習を通じて、日本の伝統文化に慣れ、親しみ、句会を通じて豊かな人間関係を築く。

【対象学年】 全学年

5.7.5との17音で情景を示すのが俳句です。言葉遊びから簡単に学ぶことができる特徴があります。国語の教科書には1年生から季節を感じる言葉の学習があり、季節で感じたことを17音で表現することは低学年でもできます。季節ごとに俳句づくりと句会を行うことで、日本の伝統文化に親しみ、句会を通じて互いに豊かな人間関係を育む、つまり、児童理解、学級・学年経営に通じる教育活動です。



3 体力向上 ～キッズアスレティックス～

【ねらい】 陸上競技を通じて、走・跳・投の技能を高め、体を動かす楽しさを実感する。

【対象学年】 4年・5年

体力の基礎となる陸上競技を通じて「走る」「跳ぶ」「投げる」に特化した活動です。キッズアスレティックスとは、日本陸上連盟認定のジュニア向けアスリート育成プランであり、アジア諸国を中心に取り組まれているプログラムです。専門スタッフの中にはオリンピックや世界選手権出場経験者があり、体育の指導で難しい陸上の指導方法を教員は学びます。



4 地域の歴史と伝統 ～山王祭～

【ねらい】 山王祭の歴史と伝統、取組を学び、地域への愛着を高め、地域の一員として自覚をもつ。

社会科の地域学習を主とする3年と4年が取り組みます。ねらいの実現は、「社会科」の目標達成と「ちよだ楽」の目的に通じるものがあり、自分たちが生活している地域の歴史と伝統を学ぶよい契機となります。この学習は、5年の婦恋での現地小学校との交流において、千代田区の特徴を発信する活動へとつながります。



5 環境教育の推進 ～ビオトープ～

【ねらい】 都会における生態系を学び、自然の営みに気付く。

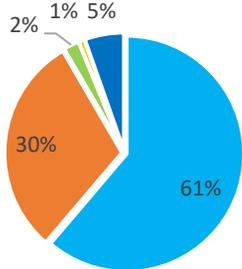
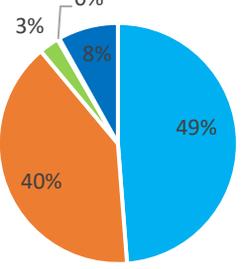
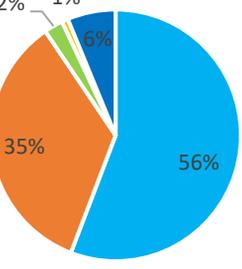
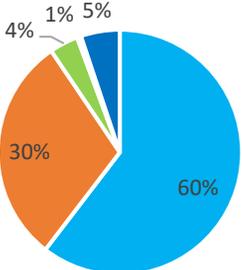
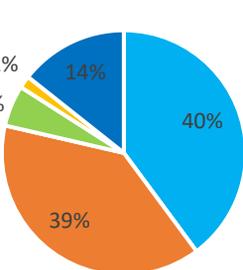
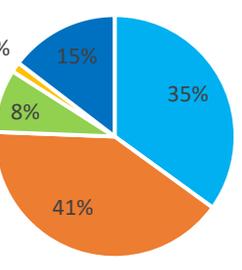
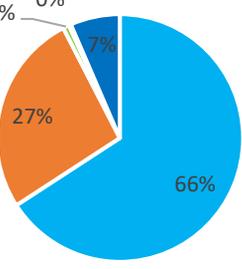
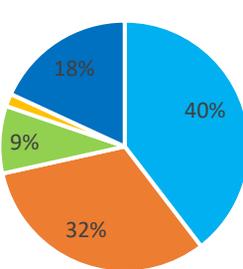
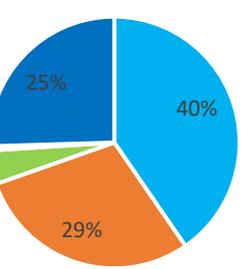
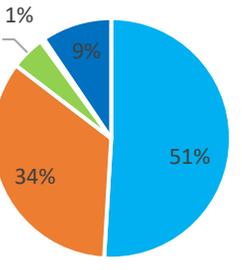
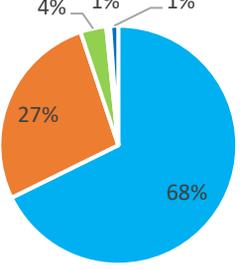
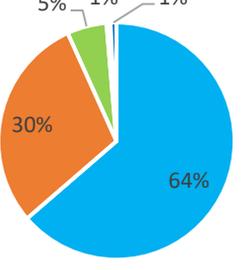
本校にはビオトープがあり、春にはカエルの産卵やオタマジャクシを観察するなど、日常的に自然の営みにふれることができます。現在、校庭にあるビオトープを循環型として再整備し、都会における生態系を学ぶ機会とします。5・6年による飼育委員会が維持管理をし、ビオトープ状況を全校に発信します。また、玄関先には簡易型循環ビオトープ水槽型を設置し、環境委員会で話し合いながら、ふだん飼育する機会が少ない生き物(例:ホタル)にふれあう機会とします。



令和5年度 12月 学校評価 保護者アンケート集計結果

回収率89%(369人/414人)

■ よくあてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ まったくあてはまらない ■ わからない

<p>1. 学校は、授業で「学び合い」や「認め合い」などの相互交流活動を行い、子どもが安心して発言や発表ができる学習に取り組んでいる。</p> 	<p>2. 学校は、「分かる」「できる」「楽しい」授業（学習）を行っている。</p> 	<p>3. 学校は、学校生活のきまりや九段スタンダード(学習規律や生活規律)に取り組み、安全で安心して生活できる指導を行っている。</p> 
<p>4. 学校は、道徳の授業やフレンズ班活動、地域の方との交流などを通じて、互いを認め、互いを大切にする心の教育に力を入れている。</p> 	<p>5. 学校は子どもや保護者の問題や悩みなどを見逃さず、相談に乗ったり、指導をしたりして、いじめや不登校の未然防止に取り組んでいる。</p> 	<p>6. 学校は、体育の授業を通じて運動の「量と質」を確保し、体力づくりに努めている。</p> 
<p>7. 学校は、区内大学や区内外の企業との連携、スポーツ交流などを通じて、運動や健康に親しむ関心や意欲を高めている。</p> 	<p>8. 学校は、避難訓練、熱中症予防教室、安全指導・点検、セーフティ教室など、子どもの安全確保や安全対策に様々な配慮を行っている。</p> 	<p>9. 学校は、児童の課題に寄り添う指導の工夫と支援など、特別支援教育の充実(誰もが分かる・できる・楽しいと実感する)に努めている。</p> 
<p>10. 学校は、地域の教育力を生かした活動や学校行事などを通じて、開かれた学校づくりを推進している。</p> 	<p>11. 学校は、保護者会や個人面談などを通じて保護者にとって連絡や相談がしやすく、その内容に適切に対応している。</p> 	<p>12. 学校は、ホームページや「すぐー」など、保護者に出す文書や連絡が分かりやすく、内容も適切である。</p> 

沿革の概要

明治 36 年 3 月 3 日	東京市上六尋常小学校認可を受ける
明治 36 年 9 月 11 日	校舎落成、仮授業を開始、学級 7、児童数 259
明治 36 年 11 月 28 日	開校式を挙行、校舎木造二階建 887.7 ㎡
大正 12 年 9 月 1 日	関東大震災のため校舎は全焼、重要書類は全部無事
大正 15 年 12 月 5 日	鉄筋コンクリート建築の新校舎竣工し落成式を挙行
昭和 9 年 7 月 31 日	名称を東京市東郷尋常小学校と改称
昭和 16 年 4 月 1 日	東京市東郷国民学校を改称
昭和 21 年 4 月 1 日	名称を東京都九段国民学校と改める
昭和 22 年 3 月 29 日	東京都千代田区立九段小学校となる
昭和 43 年 4 月 1 日	体育館兼講堂の落成式を挙行
平成 5 年 4 月 1 日	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立千代田九段小学校となる
平成 6 年 1 月 1 日	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立九段小学校となる
平成 7 年 6 月 3 日	校章・校歌制定
平成 8 年 6 月 3 日	開校記念日制定
平成 21 年 2 月 23 日	本校校舎 経済産業省「近代化産業遺産」に認定
平成 27 年 9 月 1 日	校舎改修に伴い仮校舎に移転
平成 30 年 9 月 1 日	新校舎落成
令和 5 年 6 月 3 日	開校・開園 30 周年記念式典
令和 6 年 5 月 21 日	天皇陛下・皇后陛下「こどもの日」に行幸啓

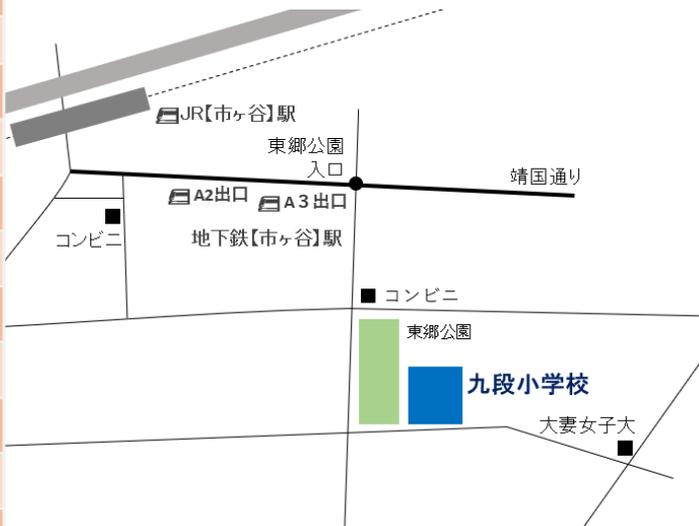
年間行事予定

月	行事	
4	始業式・入学式・定期健康診断(～6月) 対面式・1年生を迎える会・全国学力調査(6年) 交通安全教室(1年・3年)	学校公開① 全校保護者会
5	区達成度調査(4～6年) 校内達成度調査(2・3年) 箱根移動教室(6年)・理科見学(3年)・離任式	
6	開校記念日・神幸祭・水泳指導(～9月)・体力テスト こころの劇場(6年)・合同遠足(1・2年) セーフティ教室(全学年)・薬物乱用防止教室(6年)	学校公開②③
7	音楽鑑賞教室(6年)・社会科見学(5年) 終業式・夏季休業日(始)・保田臨海学校(4年)	地域懇談会 個人面談
8	夏季休業日(終)・夏季水泳指導	
9	始業式・水泳記録会(5年)・プール納め・夏休み作品展 連合陸上(6年)・社会科見学(4年)・社会科見学(6年)	保護者会
10	孀恋自然体験交流教室(5年)・生活科見学(1年)・運動会	
11	就学時健康診断・生活科見学(2年)・TGG(6年) 連合音楽会(3・4年)・道徳授業地区公開講座	学校公開④⑤
12	学芸会・社会科見学(3年)・終業式・冬季休業日(始)	個人面談
1	冬季休業日(終)・始業式・書き初め大会・書き初め展	
2	防災施設見学(4年)・新1年生入学説明会・TGG(5年) 6年生を送る会	学校公開⑥ 全校保護者会
3	卒業感謝の会・修了式・卒業式・春季休業日(始)	地域懇談会

生活時程

	月	火	水	木	金	土
8:00～8:10	登校時間					
8:15～8:30	児童朝会	ことばの時間	朝の会 8:10～8:15	体育/音楽朝会 児童集会	朝読書 モジュール	朝の会 8:10～8:15
8:35～9:20	1	1	1 8:15～9:00	1	1	1 8:15～9:00
9:25～10:10	2	2	2 9:05～9:50	2	2	2 9:05～9:50
10:10～10:30	中休み		3 9:55～10:40	中休み		3 9:55～10:40
10:30～11:15	3	3	中休み 10:40～10:55	3	3	中休み 10:40～10:55
11:20～12:05	4	4	4 10:55～11:40	4	4	4 10:55～11:40
12:05～12:45	給食		5 11:45～12:30	給食		昼食 11:40～12:05
12:45～13:00	昼休み	清掃	給食 12:30～13:10	清掃	昼休み	5 12:10～12:55
13:00～13:15	5	昼休み	帰りの会 13:10～13:20	昼休み	5	帰りの会 12:55～13:05
13:20～13:35	13:05～13:50	モジュール	(クラブ・委員会) 13:25～14:10	モジュール	13:05～13:50	
13:35～14:20	帰りの会 13:50～14:05	5		5	6 13:55～14:40	
14:25～15:10	(委員会) 14:50 下校	6		6	帰りの会 14:40～14:50	
15:10～15:20		帰りの会		帰りの会		

アクセスマップ



JR中央・総武線 市ヶ谷駅下車
東口より徒歩7分

東京メトロ有楽町線・南北線 都営新宿線
市ヶ谷駅下車 A3出口より徒歩5分

教職員構成

職種	校長	副校長	主幹・指導主任・教諭	養護教諭	事務	用務主事	栄養士	ALT	事務補助	都費区費講師	特別支援教育講師	特別支援教育専門員	特別支援教室専門員	スクールカウンセラー	特別支援教育支援員	副校長支援員	スクールサポートスタッフ
人数	1	1	27	1	1	3	1	1	1	7	2	3	1	1	5	1	1

児童数・学級数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
学級数	3	3	2	3	3	3	17
児童数	83	78	67	88	84	88	488

九段小 トップ 🔍

★ホームページ

<https://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.PHP?id=1310162>

